

## 数学 6 前期期末試験 試験範囲

教科書の以下の箇所が試験範囲:

- 教科書 72 ページ ~ 83 ページ, 「2.2 逆行列と連立 1 次方程式」のうち, 連立一次方程式に関する箇所
- 教科書 84 ページ ~ 117 ページ, 「第 3 章 行列式」の単元のうち, 授業で扱った箇所 (線型独立, 線型従属以外)

前期中間試験同様, 試験範囲は広いように思えるかもしれないが, 行列式に関する基本的なことをしっかり押さえておけば高得点を取することは十分に可能である. 特に,

- 置換行列とその符号
- 行列式の計算 (サラスの公式, 行列式の展開)
- 行列を用いた, 連立一次方程式の 3 種類の解法
- 行列式の性質を利用した因数分解

についてはよく復習しておくこと.

毎授業時の演習プリントおよび課題プリントを確認しておくことを勧める.

### 連絡事項

- 夏休みは宿題あり

2011 年 7 月 13 日

藤井 忍